

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月3日

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7105 URL <https://www.logisnext.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 久保 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部長 (氏名) 宇野 隆俊 TEL 075-951-7171
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	90,537	△13.8	△1,154	—	△1,377	—	△1,578	—
2020年3月期第1四半期	105,048	△1.4	2,353	54.0	2,381	24.7	602	△38.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,634百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △2,575百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△14.81	—
2020年3月期第1四半期	5.66	5.64

(参考) のれん等償却前営業利益 2021年3月期第1四半期 1,037百万円(△77.2%) 2020年3月期第1四半期 4,547百万円(22.1%)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	358,320	54,198	14.5	486.88
2020年3月期	373,640	57,326	14.7	515.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 51,870百万円 2020年3月期 54,878百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想については、現時点において業績予想の算定が困難であるため未定とし、業績予想の開示が可能となった時点で連結業績予想とともに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症による今後の影響を合理的に算定することが困難であるため、記載しておりません。当該連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社、除外 一社 （社名）三菱キャタピラーフォークリフトヨーロッパ社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式及びA種種類株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	106,542,013株	2020年3月期	106,536,013株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	7,127株	2020年3月期	7,102株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	106,532,905株	2020年3月期1Q	106,486,161株

(注) 前四半期連結累計期間における期中平均株式数の算定には、A種種類株式を普通株式と同等の株式として含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、全世界的にCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響が顕著となる形での推移となりました。各国共、感染拡大の防止を最優先として取り組んだ結果、経済活動はほぼ停止状態に陥りました。その後、各国で経済との両立を模索し、徐々に日々の経済活動が再開されてはいるものの、この先の景気動向を推し測りかねていることと、根本的な感染症対策が確立されていないことが相まって、混迷の度合いは深まっていると認識しております。

このような経済状況は物流機器業界にとっても影響は深刻であり、4月及び5月の2か月は、当社グループにおきましても、いち早く経済活動を再開させた中国地域を除き、受注活動や保守サービスの提供もままならない状況となりました。6月に入り、各国の経済活動再開の動きもあり、やや市場に上向き気配が感じられたものの、力強い回復基調には至っておりません。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は905億3千7百万円（前年同期比13.8%減少）となりました。利益面につきましても、売上高減少の影響から、営業損失は11億5千4百万円（前年同期23億5千3百万円の利益）、経常損失は13億7千7百万円（前年同期23億8千1百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は15億7千8百万円（前年同期6億2百万円の利益）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、営業利益は10億3千7百万円（前年同期比77.2%減少）となり、営業利益率は1.1%となっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

〔国内事業〕

国内事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大阻止のための緊急事態宣言による経済活動の停滞が影響し、売上高は383億8千7百万円（前年同期比9.2%減少）となりました。売上高減少による利益減少を業務効率化及び固定費削減で補いきれず、セグメント損失は、7億4千3百万円（前年同期1億1千2百万円の利益）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は4億4千万円（前年同期比65.9%減少）となりました。

〔海外事業〕

海外事業は、国内事業と同様、新型コロナウイルス感染症の拡大阻止のためのロックダウン等による経済活動の停滞が影響し、昨年7月に買収した米国販売会社Equipment Depot, Inc.の新規連結寄与があったものの全地域で売上を減じ、売上高は521億4千9百万円（前年同期比16.9%減少）となりました。国内事業と同様、売上高減少による利益減少を業務効率化及び固定費削減で補いきれず、セグメント損失は、4億1千万円（前年同期22億4千1百万円の利益）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は5億9千7百万円（前年同期比81.7%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は3,583億2千万円となり、前連結会計年度末より153億1千9百万円減少しました。流動資産は、売上債権の減少等により133億5千4百万円減少しました。固定資産は、のれん等償却により19億6千4百万円減少しました。

負債合計は3,041億2千2百万円となり、前連結会計年度末より121億9千1百万円減少しました。主な要因は、仕入債務及び短期借入金の減少等によるものであります。

また、純資産につきましても、新株予約権及び非支配株主持分を除くと518億7千万円となり、前連結会計年度末より30億8百万円減少しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失および配当金の支払による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年5月11日の「2020年3月期 決算短信」でお知らせしましたとおり、新型コロナウイルス感染症による今後の影響を合理的に算定することが困難であるため、記載しておりません。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,335	17,750
受取手形及び売掛金	73,537	60,107
電子記録債権	1,782	1,996
商品及び製品	38,025	42,784
仕掛品	8,124	8,801
原材料及び貯蔵品	15,808	13,065
その他	42,109	36,942
貸倒引当金	△1,161	△1,241
流動資産合計	193,560	180,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,489	20,491
機械装置及び運搬具(純額)	46,830	45,138
土地	22,938	22,936
その他(純額)	11,164	11,418
有形固定資産合計	101,423	99,984
無形固定資産		
のれん	41,510	39,756
その他	21,709	20,920
無形固定資産合計	63,219	60,676
投資その他の資産		
投資有価証券	5,848	6,135
その他	9,659	11,389
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	15,435	17,453
固定資産合計	180,079	178,114
資産合計	373,640	358,320

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,974	34,036
電子記録債務	23,976	23,378
短期借入金	44,396	40,279
未払法人税等	2,235	1,848
賞与引当金	4,473	2,268
役員賞与引当金	92	24
製品保証引当金	4,494	4,534
関係会社整理損失引当金	75	75
その他	31,726	35,089
流動負債合計	154,445	141,536
固定負債		
長期借入金	131,463	132,362
製品保証引当金	789	362
役員退職慰労引当金	7	8
退職給付に係る負債	16,103	16,267
その他	13,504	13,584
固定負債合計	161,868	162,585
負債合計	316,314	304,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,904	4,905
資本剰余金	35,785	35,786
利益剰余金	14,796	11,833
自己株式	△2	△2
株主資本合計	55,483	52,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,575	1,688
為替換算調整勘定	△1,170	△1,372
退職給付に係る調整累計額	△1,010	△968
その他の包括利益累計額合計	△605	△652
新株予約権	219	218
非支配株主持分	2,227	2,110
純資産合計	57,326	54,198
負債純資産合計	373,640	358,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	105,048	90,537
売上原価	80,435	69,238
売上総利益	24,612	21,299
販売費及び一般管理費	22,259	22,453
営業利益又は営業損失(△)	2,353	△1,154
営業外収益		
受取利息	244	155
受取配当金	143	31
為替差益	—	9
補助金収入	—	290
その他	125	92
営業外収益合計	513	578
営業外費用		
支払利息	297	366
持分法による投資損失	42	373
為替差損	124	—
その他	20	62
営業外費用合計	484	802
経常利益又は経常損失(△)	2,381	△1,377
特別利益		
固定資産売却益	8	23
投資有価証券売却益	8	—
受取保険金	—	41
事業譲渡益	61	—
特別利益合計	79	64
特別損失		
固定資産処分損	23	39
災害による損失	—	34
事業構造改善費用	—	501
特別損失合計	23	575
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,437	△1,888
法人税、住民税及び事業税	1,784	1,487
法人税等調整額	△78	△1,803
法人税等合計	1,706	△315
四半期純利益又は四半期純損失(△)	731	△1,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	128	5
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	602	△1,578

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	731	△1,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△422	112
為替換算調整勘定	△2,914	△216
退職給付に係る調整額	26	42
持分法適用会社に対する持分相当額	4	0
その他の包括利益合計	△3,306	△61
四半期包括利益	△2,575	△1,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,707	△1,624
非支配株主に係る四半期包括利益	132	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社グループの生産活動は一部停止し、販売拠点においても一定程度、制約を受けております。これにより、日本をはじめとする当社グループの主要市場において、足元の業績に一時的な売上高減少等の影響が生じております。一方で、現在の物流の停滞は、全体最適の早期実現へのニーズの高まりとなり、物流業界の重要性は高まってきております。

当社は、この状況が当連結会計年度の第2四半期までは継続するものの、第3四半期以降は回復するものと仮定しており、この仮定のもとで会計上の重要な見積り（のれんの減損の認識の判定）を行っております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	42,257	62,791	105,048	—	105,048
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,843	501	10,345	(10,345)	—
計	52,101	63,292	115,393	(10,345)	105,048
セグメント利益または損失 (△)	112	2,241	2,353	—	2,353

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	38,387	52,149	90,537	—	90,537
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,903	318	7,222	(7,222)	—
計	45,291	52,468	97,759	(7,222)	90,537
セグメント利益または損失 (△)	△743	△410	△1,154	—	△1,154

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

2021年3月期 第1四半期決算 参考資料<連結>

1. 決算ハイライト

(単位: 億円)

	2019年度					2020年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	1,050.4	1,020.4	1,275.4	1,142.8	4,489.1	905.3				905.3
営業利益<のれん等償却前> (営業利益率)	45.4 4.3%	48.2 4.7%	46.7 3.7%	42.8 3.7%	183.3 4.1%	10.3 1.1%				10.3 1.1%
のれん等償却	△ 21.9	△ 20.8	△ 29.8	△ 26.3	△ 98.9	△ 21.9				△ 21.9
営業利益<のれん等償却後> (営業利益率)	23.5 2.2%	27.3 2.7%	16.9 1.3%	16.4 1.4%	84.3 1.9%	△ 11.5 △1.3%				△ 11.5 △1.3%
経常利益 (経常利益率)	23.8 2.3%	24.0 2.4%	17.0 1.3%	5.4 0.5%	70.4 1.6%	△ 13.7 △1.5%				△ 13.7 △1.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	6.0 0.6%	14.9 1.5%	9.3 0.7%	△ 82.7 △7.2%	△ 52.4 △1.2%	△ 15.7 △1.7%				△ 15.7 △1.7%

為替レート

(単位: 円)

USD	109.90	108.63	108.67	108.74		107.62			
EUR	123.49	121.42	121.05	120.82		118.48			

2. セグメント情報

(単位: 億円)

	2019年度					2020年度					
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	
売上高	国内事業	422.5	466.9	434.1	466.7	1,790.4	383.8				383.8
	海外事業	627.9	553.4	841.2	676.0	2,698.7	521.4				521.4
営業利益	国内事業	12.9	24.0	13.8	33.5	84.4	4.4				4.4
	海外事業	32.5	24.1	32.8	9.2	98.8	5.9				5.9

※営業利益はのれん等償却前営業利益

地域別売上高

(単位: 億円)

地域	2019年度					2020年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
日本	422.5	466.9	434.1	466.7	1,790.4	383.8				383.8
米州	333.3	302.8	567.5	425.1	1,628.9	323.4				323.4
欧州	209.5	172.8	191.3	186.0	759.7	147.3				147.3
アジア・中国	84.9	77.8	82.3	64.8	310.0	50.6				50.6
計	1,050.4	1,020.4	1,275.4	1,142.8	4,489.1	905.3				905.3

3. フォークリフト販売台数

(単位: 千台)

	2019年度					2020年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
国内	7	7	7	7	29	7				7
海外	20	18	19	18	74	14				14
合計	28	25	26	25	103	20				20